

議会報告会実施報告書

開催日時	令和 6年 4月 26日 (金) 19時 30分～ 21時 00分
開催場所	緑が丘公民館
参加市民数	9人
出席議員	班 長 初田稔 司 会 大西秀樹 報告者 古田寛明 記 録 戸田昌樹
市民からの 意見等	○質疑応答 ・スクールサポーターの費用について 制度上、サポーターは無償だが、事務作業などをする上で有償でないと人が集まらないと思う。学生が参加する上で、他市では有償の事例がある為、三木市でも検討して欲しい。 ・青山7丁目団地再興プロジェクトについて 立地や計画自体には賛同しているが、全国的なモデルとはどういったことか。 ・介護保険特別予算について いきいきコースなど(予防)の大切さはわかるが、そもそも公民館へ足を運ばない高齢者の移動手段や交流方法を考えて欲しい。健康アプリも利用者は増えているが、そもそも使えない人も一定数いるので、もっと市民目線でそういったデジタルができない人向けの他の方法も考えて欲しい。 ○意見交換 ・議会の議事録について 本会議以外の委員会等の議事録やビデオ録画は現在オンタイムで作られておらず、市が提案する事項が無い限り録画されていない。全委員会でビデオ録画をすることを提案して欲しい。 ・市政懇談会について 当該地区以外の市政懇談会に参加することを拒まれた。都合で自身の地区の市政懇談会に参加できないこともあるので、他地域の市政懇談会でも参加できるよう提案して欲しい。 ・街路樹について 青山を通る公道の街路樹が成長しすぎている。舗装が凸凹になっている。葉が街灯を邪魔している。大きくなりすぎた楠などが多く、危険である、伐採や剪定費用も木が生長するにつれ高額になるため、今後こういった計画を市がもっているのかを示して欲しい。

	・ 障害者への市の対応について 以前に比べ、障害者が健常者と同じようにアクティビティやイベントに参加できるようになっていて、市の対応には感謝している。青山7丁目団地再興プロジェクトの施設の概要を見ると、どこを障害者が利用できるかがわからない。障害者でも利用しやすい施設作りをお願いしたい。そして、今年の能登半島地震の時にもあったが、障害者の避難は未だ難しいと感じている。障害者が避難所を利用する際にはいろいろな区分があり、健常者と同室になれないこともあるので、防災の観点で市が考える障害者の避難所の利用方法を更に示して欲しい。
そ の 他 特 記 事 項	・ 北播磨総合医療センターの新病棟建築について 新聞報道でその病棟が三木市民だけのもの記載があった、それが事実なのか知りたい ・ 一昨年、9月21日の総務文教委員会の録画がなかった。事実確認が求められている ・ 職員に対して住民側から何度も何度も言わないと動いてくれない。積極性を職員から感じないので、もっと動いて欲しい。

上記のとおり議会報告会を開催いたしましたので報告します。

令和6年5月10日

三木市議会議長 様

第C班 班長 初田 稔 